

## 事例9 知らない相手から料金請求メールが届いた

栄太くんが家族で共有しているパソコンを使っていると、メール受信箱に覚えのない差出人からメールが届いていました。読んでみると「連絡先はこちら」と書かれたリンクが張られていました。栄太くんがなにげなくクリックすると、そのリンク先はアダルトサイトでした。入口のボタンをクリックしたとたん「あなたは入会しました」とメッセージが画面に表示され、さらに5万円の利用料金請求のメールが届きました。

栄太くんは怖くなってお母さんに相談したいと思いましたが、「変なサイトを見たりするから」と怒られそうで、なかなか言い出せません。数日後「期日までに入金がない場合は、自宅、職場まで代金を回収に伺います」というメールが届きました。

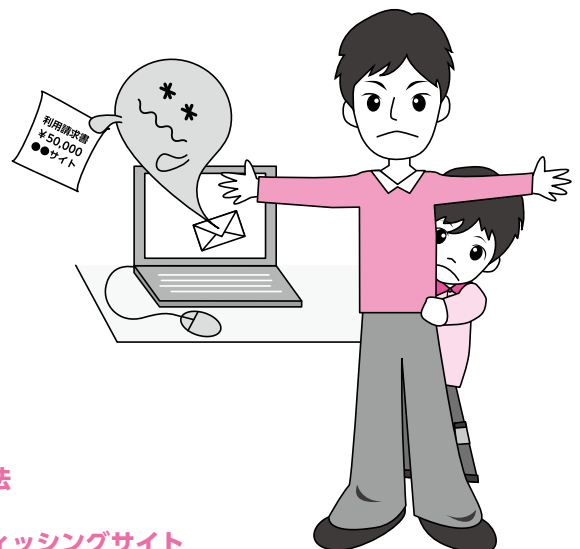


この事例の問題点は？



**グループワークで考えてみましょう！**

- 架空請求トラブルに巻き込まれてしまったら、どうすればよいでしょうか？
- 事例のような事態が起きないように、子供にどのような話をすればよいでしょうか？
- 事例のような事態が起きないように、どんな対策ができるでしょうか？



P24 迷惑メールを拒否する方法

P28 迷惑メールの対応法

P29 電子メールが誘導するフィッシングサイト



**親子で話し合うつもりで考えてみましょう!**

子供と一緒にこの事例について考えた時、子供から次のようなことを言われた場合どのように対応しますか？

**質問例①**

子：「連絡先はこちら」と書いてあると、なにげなくクリックすることもあるよね？

親： *その時、どのように答えますか。*



**質問例②**

子：「家まで代金を回収に行く」と書いてあったけど、本当に誰か来るの？

親： *その時、どのように答えますか。*



この例のほかにも、子供が質問しそうなこと、相談しそうなことを話し合ってみましょう。



**実際に「ルール」を作ってみましょう!**



作り方は35ページ!

子供が宣言したルールを守れていれば「○」、守れていないときには「×」をつけましょう。



私の宣言書 (子供に宣言させましょう)	1週間後	2週間後	
子供の宣言文：私は、知らない人からのメールが届いたら、無視します。 約束を守れなかったら、1週間インターネットをしません。			
子供の宣言文：私は、怪しいメールを開きません。 約束を守れなかったら、			
子供の宣言文：私は、怪しいサイトから代金を請求されたら、親にすぐ相談します。 約束を守れなかったら、			
子供の宣言文：私は、 約束を守れなかったら、			